

会議記録（１）

会議名称	令和２年度第１回北本市総合振興計画審議会
開会及び 閉会日時	令和２年１１月２６日（木） 開会 午後２時００分 閉会 午後３時３０分
開催場所	北本市役所 会議室３－Ａ・Ｂ
議長氏名	新井利民
出席委員 （者）氏名	新井利民 齋藤忠俊 峯尾敏之 笹目恵里 岡野高志 竹中健司 鈴木敬徳 秋葉清 日向野拓海
欠席委員 （者）氏名	榎本昌己 染谷幹雄 遠藤慶一 中村千夏
説明者の 職氏名	行政経営部行政経営課企画調整担当主査 高橋良輔
事務局職員 職氏名	行政経営部行政経営課長 佐藤慎也 同企画調整担当主査 高橋良輔
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> １ 開会 ２ あいさつ ３ 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第五次北本市総合振興計画の計画期間の変更について（報告） (2) 令和２年度北本市まちづくり市民アンケート調査業務について (3) その他 ４ その他 ５ 閉会
資料	<p>資料１ 第五次北本市総合振興計画の一部改定について</p> <p>資料２ 第五次北本市総合振興計画後期基本計画 策定体制・スケジュール</p> <p>資料３ 第五次北本市総合振興計画後期基本計画策定における成果指標設計の考え方</p> <p>資料４ 前期基本計画の成果指標が機能していない事例</p> <p>資料５ 定性的効果を定量的効果に分解する!!</p> <p>資料６ 令和２年度北本市まちづくり市民アンケート調査業務の概要</p> <p>資料７ 令和２年度北本市まちづくり市民アンケート調査（新型コロナ関連部分）市民アンケート設問案・事業所アンケート設問案</p> <p>参考資料 令和２年度北本市まちづくり市民アンケート案</p>

会議記録（２）

発 言 者	発 言 内 容
	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議題</p>
事務局	<p>これより議題に入ります。北本市総合振興計画審議会規則第 5 条第 1 項の規定に基づき、新井会長に議長をお願いします。</p>
議長	<p>(1) 第五次北本市総合振興計画の計画期間の変更について（報告）</p> <p>事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料 1～5 に沿って説明】</p>
議長	<p>事務局から説明がありました。このことについて、御質問、御意見はありますか。</p>
齋藤委員	<p>資料 5 の「定量的効果」欄に記載されている項目を、後期基本計画の成果指標とする可能性はあるのですか。この中には、13 番の「水道料金」や 16 番の「気候」等、市の取組だけでは達成することができない項目が含まれています。資料 3 に事業効果を正確に反映できる成果指標を設計するとありますので、市の取組で達成不可能な項目は、成果指標として位置付けないという理解でよろしいですか。</p>
事務局	<p>計画の主体は「北本市」であるため、市の取組で成果を測ることのできる項目で成果指標を構成したいと考えています。</p> <p>この内容については、可能な限り一般的に公表されている統計データ等を活用し、市の取組成果を定量で測定するとともに、「住みよさ」等といった定性的効果については、市民アンケート調査により測定する等し、成果の客観性を確保したいと考えています。</p>
議長	<p>他に何かありますか。</p>
齋藤委員	<p>資料 3 の 2 課題の 4 行目「成果指標が政策を頂点に垂直的に統合された設計はなされなかった。」の詳細を説明してもらえますか。</p>

会議記録（２）

事務局	<p>第五次総合計画は、政策を頂点として施策、基本事業の３階層の構造になっています。</p> <p>前期計画では、政策の基本方針の内容と施策の成果指標とが整合していない事例や、基本事業の取組が施策の目指す姿や成果指標に直接寄与していない事例等がありました。</p> <p>後期計画では、政策から基本事業までの３階層の整合を図りながら、成果指標を設計したいと考えています。</p>
議長	<p>例えば、施策 2-1「地域福祉の推進」の基本事業「相談体制の充実」では、相談件数が成果指標として設定されています。相談体制を充実することに対して相談件数を増加させることが、成果指標として適切とはいえない部分があります。設計した成果指標については内容を確認し、議論をしっかりとしていくことが必要だと考えています。</p> <p>前期計画の成果指標については、後期計画策定過程において、どのように総括するのでしょうか。</p>
事務局	<p>すでに、前期の計画期間における施策や成果指標の総括を各部署において行っています。この結果等をもとに、成果指標設計ワーキンググループにおいて、後期計画の成果指標を設計していく予定です。</p>
議長	<p>本審議会は、総合振興計画の施策内計画の策定委員会を中心に構成されています。この施策内計画の策定や評価の過程では、総合振興計画の成果指標の内容について議論したことが今までになかったのではないのでしょうか。後期計画の策定では、こうした議論が施策内計画の策定委員会等において行われるよう各担当部署に投げかけてはどうか。</p> <p>また、本審議会委員のみで全成果指標を確認することは困難であると考えますので、設計ワーキンググループだけでなく担当課においても検討するよう働きかけをお願いします。</p>
竹中委員	<p>成果指標を可能な限り定量化することは、市民目線で見ても分かりやすくなると思いますので、良い取組であると考えます。</p> <p>後期計画の内容が前期計画からドラスティックに変わるようになった場合、前期計画と後期計画のつながりや関連はどのように確保する予定ですか。</p>
事務局	<p>第五次総合振興計画では、期間を 10 年間とする基本構想に政策及び施策を位置付けています。このため、後期計画の策定にあたっては、政策及び施策</p>

会議記録（２）

日向野委員	<p>をもとに、基本事業の検討や成果指標の設計を行いますので、前期計画と後期計画の整合は図ることができると思います。</p> <p>具体的に政策1「子どもの成長を支えるまち」で見えますと、施策1-1「子育て支援の充実」は基本構想に位置付けられていますので、変更は予定していません。成果指標の「合計特殊出生率」や、基本事業1-1-1「保育サービスの充実」等を見直すこととします。</p> <p>施策の目指す姿を分解し、定量で測ることができる成果指標を設計しますと、抜け落ちてしまう要素が出てくる等、目指す姿の達成度、実現度を完全に測ることが困難になると思います。</p> <p>このため、その作業を慎重に行う必要があると考えます。</p>
笹目委員	<p>私が出席した子ども・子育て会議では、総合振興計画の成果指標に触れたケースはなかったと思いますので、そうした施策内計画の運用の場等においても、検討することが良いと考えます。</p>
議長	<p>他にいかがですか。</p>
各委員	<p>【特になし】</p>
議長	<p>ないようであれば、次の議題に入ります。</p>
議長	<p>(2) 令和2年度北本市まちづくり市民アンケート調査業務について 事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料6・7に沿って説明】</p>
議長	<p>事務局から説明がありました。このことについて、御質問、御意見はありますか。</p>
齋藤委員	<p>アンケート結果は、令和3年度予算に反映されるのでしょうか。また、基礎自治体として講じるべき対策を導く設問が必要ではないですか。例えば、設問16「避難所・避難場所への行動意識」の回答「3.避難しない」に、なぜ避難しないのか原因を明確にするため、記述を求める必要があると考えます。</p>
事務局	<p>アンケート結果は令和3年2月にとりまとめますので、令和3年度の当初</p>

会議記録（２）

	<p>予算には反映しない予定です。御提案いただいた設問内容については、取り入れる方向で検討します。</p>
<p>議長</p>	<p>このほか、感染者に関する情報等の提供のあり方に関する項目、マスク等の備蓄品供出のタイミングに関する項目、貧困問題に関する民間団体への支援策に関する項目の追加を検討してください。</p>
<p>日向野委員</p>	<p>設問 12 では、働く方を対象としてテレワーク等の実施の有無を聞いていますが、リモート学習等に取り組む学生も回答できる設問、選択肢を用意してはどうですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>取り入れる方向で検討します。</p>
<p>岡野委員</p>	<p>市内福祉を支える福祉事業者等を調査対象としている点が評価できます。</p>
<p>峯尾委員</p>	<p>市内の状況や市民の意識等を把握するための設問となっていますので、良い内容であると思います。</p>
<p>鈴木委員</p>	<p>資料 4 では、安全で安らげるまちなみとなっていると思う市民の割合が、53.4%となっています。裏を返せば、4 割強の人が満足していないといえると思います。こうした方々の意見を取り入れる工夫として、記述式の回答を増やしてはどうですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>参考資料としてお配りした「令和 2 年度北本市まちづくり市民アンケート案」の最後に自由意見欄を設けています。設問数が多いため、最後に記述していただく形式としています。</p>
<p>秋葉委員</p>	<p>社会福祉協議会で行われる福祉団体・事業者の会議において、障がいを持っている方へ提供される情報が少ないとの意見がありました。情報の取得方法、提供等に関する設問が必要と考えます。</p>
<p>議長</p>	<p>他にいかがですか。</p>
<p>各委員</p>	<p>【特になし】</p>
<p>議長</p>	<p>ないようであれば、次の議題に入ります。</p>

会議記録(2)

<p>議長</p> <p>事務局</p> <p>議長</p> <p>事務局</p>	<p>(3) その他</p> <p>今後、再び新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する局面になった場合、本審議会の開催等の方法について、どのように検討していますか。</p> <p>厚生労働省より示された新しい生活様式等に基づき、十分な換気を行うことやソーシャルディスタンスを確保した配置とすること等を徹底するほか、委員の皆さんから書面で意見をいただく方法も含めた開催方法を検討しています。</p> <p>委員におかれましては、書面による審議もあり得ることを承知してください。</p> <p>それでは、本日の議事を終了し、進行を事務局にお返しします。</p> <p>4 その他</p> <p>補足が1点あります。参考資料のP16 性別欄は、「自認する性別」を記述してもらうことを検討していますので、修正する可能性があることを御了承ください。</p> <p>5 閉会</p>
	<p>議事の内容・概要を記載し、その相違なきを証するためここに署名する。</p> <p>令和 2 年 12 月 4 日 <u>新井利民</u></p>